



2025年2月15日

第713号

1部10円(組合員は組合費に含む)
郵便振替00960-7-117274

発行 大阪教育合同労働組合
Education Workers and Amalgamated Union Osaka(EWA)
発行人 増田 俊道
連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 8F

Tel (06)4793-0633 Fax(06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org http://www.ewaosaka.org

堺市団交 地域手当の「大きくくり」の影響

堺市から「義務教育等教員特別手当を2.5%から1.5%へ改定」との提案があり(11月12日)、12月13日に団交を持ちました。堺市人勸を踏まえて地域手当が11%に引き上げられるのに伴って教員特別手当を引き下げるとの提案で、一見、給与総額には変更ないよう見えますが、大阪府の地域手当は11.8%であることから府内で堺市だけが0.8%も低水準に置かれることになり、容認できるものではありません。「地域手当を11.8%、もしくは教員特別手当を2.3%とする」という対案を示しての団交申し入れとなりました。

提案趣旨としては、権限委譲の際には大阪府の地域手当

は11%であり、堺市の地域手当を10%に下げる代替措置として教員特別手当を1%上げた。今回、その意味がなくなるので本来の教員特別手当に戻したいとのこと。「府の地域手当が0.8%上がったのに気づかなかつたのは堺市人事委員会の職務怠慢。市教委から申し入れるべきではなかったか」と質すと、「人事委員会は独立機関で、(連絡は取り合うが)申し入れ・要求をする立場にない」と返答。ただし、「府内で堺市だけが低水準に置かれることは容認できない」との組合主張には「市民感情として理解はできる。人事委員会も来年度11%、再来年度12%と段階的に引き上げるとしている」とし、

「市独自の給料表では初任給は府より低いものの、30歳を超えれば府を上回るようになっている」と付け加えました。組合からは、給料表に関して「長年勤務すれば府より多くなると言っても、早期退職する人もいるし、初任給の好待遇を売りに人集めしないと堺に来てくれなくなる」と反論しました。また、公務員の労働基本権を制限する代わりに人勸制度があるが、組合は人事委員会と交渉することができないのだから、市教委が現場職員の気持ちを代弁して人事委員会に伝えるべきだと主張しました。

1月10日付の回答では「教員特別手当1%引き下げ」とともに「地域手当25年度11%、

26年度12%」が明記され、「初任給や給与体系の現状等について、関係機関とより一層情報の共有を図るとともに、引き続いて協議」との一項が追加されており、組合の主張が一定反映されることとなりました。今後も注視していかねばなりません。

定期交渉(1月24日)では部活動の地域活動移行問題、危険地帯万博に関わる対応などを巡って活発に議論を闘わせ、36協定の労働者代表選出における管理職の関与を排除すること、非常勤職員が参加しやすい環境を整えることを強く求めました。

平野広朗(堺支部代表)

大阪市団交 働き方に若干の薄日...

大阪市から仕事と生活の両立、安心して出産、子育てのできる職場環境の改善としての提案交渉がありました。

妊娠障害休暇の延長

現行、連続した7日の期間が14日(休日含まず)に延長され、取得要件も1日単位で取れることになりました。これに伴い、現行のつわり休暇は廃止となりました。

臨時的任用職員及び

会計年度職員の病気休暇

1つ目は現行の会計年度任用職員(非常勤講師)は病休の付与は1週当たり、勤務形態により1~10日ありましたが、無給だったのが、今回有給となりました。また、付与の条件に、6月以上の継続任

期等の取得要件もなくなりました。2つ目の改正として、会計年度任用職員の子の介護等休暇、出生サポート休暇(不妊治療など)、短期介護休暇の取得要件も6月以上の任期又は継続勤務の要件が外されました。

子育て世代への改善

小6までの子の介護休暇が現行の5日に行事参加(入園式、卒園式、入学式、卒業式)も含まれることになりました。ただし、運動会はこれに含まれません。また、職員が請求した場合に、超過勤務の免除の対象となる子の範囲が、現行の3歳未満となっているのを小学校就学前の子に拡大されました。施行時期はいずれも2025年4月1日です。

廃止された食卓費が復活

今回の改正のポイントは、宿泊費の上限アップです。現行の一泊(8級以下)8700円が改正されて、上限19000円になります。また、新たに宿泊手当が支給されます。一泊2400円、二泊で4800円となり、宿泊を伴った旅行に必要な諸雑費という名目で夕食代、朝食代相当の支給となります。

かつて、夕食、朝食代としての食卓料と日当(現地交通費、昼食代を含む諸雑費)が2013年になぜか廃止され、教職員も生徒と同じく実費を払わなければならぬでした。それが今回見直されたわけです。又、宿泊行事の下見で使用するマイカーは1km37円の定額支給から実費支給となり

ました。いずれも2025年4月1日施行です。

山口昌孝(書記次長)

当面の日程

- 2月24日(月)13時西成区民センターホール 第9回狭山事件の再審を実現しよう 市民のつどいin 関西 対談:上川多実・徳田靖之
- 2月24日(月)抗議行動・スタンディング 12:00~12:40 於:ロシア領事館前 15:00~16:00 於:JR大阪駅 東南側 「ロシアのウクライナ侵略3年」ハスターミナル
- 3月6日(木)集会18:30 デモ19:00 戦争アカン! ロックアクション 御堂筋デモ 新町北公園「パレスチナに自由を」
- 3月9日(日)集会14:00 デモ15:40 2025さよなら原発 関西アクション @中之島公園女性像前 デモ西梅田コース
- 3月22日(月)13:50~15:45 エルリアター 対談:三牧聖子・猿田佐世 とめよう戦争への道めざそう777の平和

25講師雇用闘争 公務「非正規」の次年度雇用は義務的団交事項

学校現場における教員未配置の問題が日々、深刻化しています。採用試験の志願者数の減少など教員不足による年度当初からの未配置や教員の年齢構成の偏りからくる産育休代替の増加、そして過酷な労働環境から生じる病気休職者の増加など、とにかく足りていないのです。昨年12月、政府は来年度からの教職調整手当の段階的引き上げる方針を決定しましたが、学校現場からはそれによってこの問題が解消するだろうとの声は上がりません。一方、教員が足りていないという事実にもかかわらず、長年、教育現場を支えている「非正規」教員たちは年度ごとに次年度の雇用の心配を抱えています。児童・

生徒数の増減や支援学級数など年度末まで明らかにならない要素はありますが、新年度直前まで不安定な状況を強いるのは使用者側の身勝手な振る舞いであり、そのような職場から人が離れていくのは当然とも言えます。

大阪市は昨年に引き続き

内定の発出

1月25日、組合は講師雇用継続決起集会を組合事務所で開催し、今後の方針について話し合いました。大阪市では昨年度と同様に「内定通知」を発出しており、常勤講師については組合員すべてが雇用の確保ができていたことが確認されました。堺市では講師組合員たちに次年度契約手続き

に関する連絡が入ってきています。府内市町村（豊能地区除く）では、現在、各市町村教委と交渉を続けている状況です。小さい規模の市町村教委では、今年度での雇止めが知らされた例もありますが、早めに動くことで近隣他市への異動が叶っています。府立は各学校長が市町村教委と同様に「内申」をあげて人材確保に当たるといのが教育庁の言い分ですが、人事異動が明らかにされていない現時点では、一部をのぞきほぼ未定な状況です。

管理していないのに

管理運営事項

組合はこの間、雇用主である府が責任を持って「非正規」

雇用に対応することを一貫して要求し闘ってきました。しかしながら、府はそれに応えることはなく、そして教員未配置問題が誰の目にも明らかになった今もまだ無策を続けています。長年働いてきた講師組合員たちの次年度雇用をはじめとする労働条件の要求が義務的団交事項であることは東京高裁ですでに判断されたことです。府は管理運営事項として団交拒否する一方、自らの職務や権限において教員未配置を管理しているのでしょうか？教員未配置は教育条件・労働条件の低下にも密接に関係しています。府はその姿勢を改めるべきです。

酒井さとえ（書記長）

文化おちこち (274)

～いつか猫と縁側で～

5. 流行りの子犬・子猫が欲しい人たち～命に流行りはいらんのよ～

犬猫の種類に人気が出るとペットショップや街中にあふれ、数年後にその人気のあった犬猫が動物管理センターにあふれます。飼い主が手放す理由は、次に流行ってる種類を買うのでこの子はいらなくなったから。繁殖業者は流行りの犬猫に入れ替えるので、まとめて飼育放棄することも。

動物愛護法が改正され、動物管理センターはそんな無責任な理由の引き取りは断ることができます。でもね、断るとペットが戻ってこれないような場所に捨てたり、このままじゃ殺処分しかなくて…と、保護団体や保護活動してる人たちに丸投げします。命を守

りたい人に「殺処分」なんて脅し文句です。

友人が引き取ったのは生後8ヶ月のスコティッシュフォールド(立ち耳)。小さい方が売れるからということで、ペットショップではエサは少し、ずっと狭いケージに入れられていたので高い所は苦手、最初は感情が無かったそうです。日本では折れ耳スコティッシュの人気が続いてますが遺伝的に膝関節の病気が多く、ヨーロッパでは繁殖が禁止が広がっています。

友人の猫ぶーぶちゃん。今はキャットタワーに登り、甘えることもできるようになりました。ベランダ観察は早朝からです！

(まじゅねこ)



何に支配されているのか? 2. 11集会

2月11日、浪速区民センターで建国記念の日反対！戦争NO！「日の丸・君が代」強制反対！の集会が行われました。教育社会学、思想史を専門とする桜井智恵子さんを招いて、フォーコの「生政治」と「ケアする学校」をテーマに講演会が開かれました。集中して聞かないと取り残されそうな小難しいお話でしたが、話題が「誰が得する働き方改革」になったときに、少し見えたような気がしました。教員の長時間労働の解消は、緊縮財政優先で、人員増ではなくスクールソーシャルワーカー配置というケアで済まされ、現場はチーム学校と仕事減の努力に

走らされました。ボランティアを、官民パートナーシップを謳い、金融教育で「強い個人」を作り、ケアを売りにして、私たちの心身を支配していきます。教員不足、教員の精神疾患増加、不登校・いじめ・子どもや若者の自殺の増加、再び荒れ始めた学校。どの問題の解決にも結びついていきません。生きる力を奪い、命を脅かしています。力を奪われる前に市民社会で結集を！

(副執行委員長 高田晴美)



石垣島に射程200kmの12式地对艦誘導弾を装備する陸自駐屯地が設置されている(2023年) ▼台湾まで150kmの石垣島は「台湾防衛」の最前線▼陸自広報HPの「台湾へもつ

とも近いミサイル部隊」からも台湾有事の際の中国艦船がミサイルの標的▼安倍政権最大の負の遺産である安保関連法(戦争法)でも台湾への攻撃に集団的自衛権は行使できない▼日本が他国の内戦に介入する所以もない。